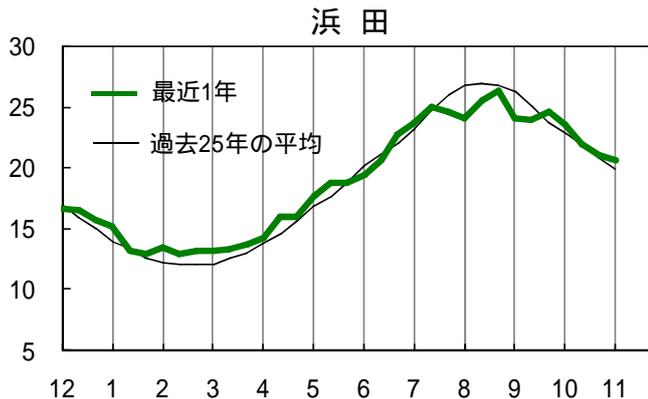




〈10-11月の海況〉

10月	月平均	平年差	評価
浜田	22.1	+0.4	平年並み
恵曇	22.4	+0.1	平年並み

沿岸定地水温は、浜田では10月上旬は「やや高め」でしたが、中旬以降は「平年並み」となり、11月に入って「やや高め」で経過しています。恵曇では10月上旬以降「平年並み」で経過しています。



〈10月の漁況〉

【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ、サバ類主体の漁況で総漁獲量は平年の7割でした。マアジは1歳魚が主体に漁獲され、その漁獲量は平年の1.4倍でしたが、前年好調であったサバ類は平年の3割に留まりました。西郷地区及び浦郷地区ではサバ類、マアジ主体の漁況で、総漁獲量はそれぞれ平年の1.8倍及び1.7倍でした。両地区でのサバ類は0歳魚と1歳魚が主体に漁獲され、その漁獲量は平年の3.7倍及び2.8倍、マアジの漁獲量は平年の2.1倍及び1.4倍でした。どの地区でもマアジが平年を上回り、県東部ではサバ類が平年を上回ったことが特徴的でした。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではケンサキイカ主体の漁況でした。ケンサキイカの漁獲量は平年の3.1倍で平年を大きく上回る漁況でした。西郷地区(属人5トン以上)でもケンサキイカ主体の漁況でした。ケンサキイカの漁獲量は平年の8割に留まり、例年この時期水揚げの多いスルメイカの漁獲量も平年を大きく下回ったため(平年の1割未満)、総漁獲量は平年の3割に留まりました。

【沖合底びき網漁業】

浜田港ではイボダイ・ムシガレイ主体の漁獲でした。1統1航海当たり漁獲量は12.6トンで、前年を20%下回りましたが、平年(過去10年平均)並みの水揚げでした。イボダイは前月下旬よりまとまって漁獲され始め、平年の5.5倍の水揚げとなり、漁獲全体の1/4を占めています。ケンサキイカも堅調に推移し、平年を上回りました。一方、カレイ類は全般に低調に推移し、平年の45~70%の水揚げに留まっています。

【小型底びき網漁業】

和江地区ではイボダイ、久手地区ではニギス主体の漁獲でした。1隻1航海当たりの漁獲量は、和江地区は平年を10%上回りましたが、久手地区は平年並みの漁獲となっています。沖底同様にイボダイの漁獲が多く、平年の1.5~1.8倍の漁獲がありました。前月に引き続きケンサキイカも好調で、平年を上回りました。一方、ムシガレイ、アンコウは平年の7~8割の漁獲に留まっています。

【定置網漁業】

石見地区の漁獲量は、1統当りではブリが平年の1.7倍と好調でしたがマアジが平年の2割、サバ類が1割と不調で、全統の総漁獲量は平年の3割でした。出雲地区の1統当りは、ブリが平年の1.3倍、サバ類が1.7倍と好調でしたがマアジが平年の4割と不調で、全統の総漁獲量は平年の8割でした。隠岐地区の1統当りは、ブリが平年の2.1倍と好調でしたが、カワハギ類が平年の7割で、全統の総漁獲量は平年の9割でした。

【釣・縄】

石見地区ではケンサキイカ、メダイが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は28kgで平年を上回りました。出雲地区ではケンサキイカ、ソデイカが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は30kgで平年を上回りました。隠岐地区ではケンサキイカ、メダイ、ソデイカが主に漁獲され、例年この時期に漁獲主体となるクロマグロ(ヨコワ)の著しい不漁により1隻1航海あたりの総漁獲量は25kgで平年を下回りました。どの地区でもケンサキイカが漁獲の主体であったことが特徴的でした。

【平成 21 年 10 月の漁獲統計】

漁業種類	水揚港	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統) 1 航海あたり漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
まき網 (中型・大 中型)	浜田	マアジ、サバ類	377 トン	38%	68%	12.6 トン	51%	73%	
	西郷	サバ類、マアジ	8,498 トン	168%	179%	90.4 トン	168%	189%	
	浦郷	サバ類、マアジ	5,199 トン	143%	159%	68.4 トン	158%	159%	
イカ釣り (5トン以上)	浜田	ケンサキイカ	253 トン	141%	268%	429 kg	139%	223%	
	西郷	ケンサキイカ	10 トン	168%	30%	92 kg	93%	48%	
沖合 底びき網	浜田	イボダイ、ムシガレイ	316 トン	76%	86%	12.6 トン	79%	100%	
小型 底びき網	久手	ニギス	222 トン	92%	94%	662kg	86%	99%	
	和江	イボダイ	331 トン	114%	111%	730kg	110%	110%	
定置網 (大型)	浜田	ブリ、マアジ	14 トン	17%	27%	940kg	28%	37%	
	美保関	サバ類、ブリ、マアジ	129 トン	68%	95%	1,389kg	77%	94%	
	浦郷	ブリ、サバ類、カワハギ類	20 トン	129%	109%	742kg	148%	113%	
釣り・縄	仁摩	メダイ、ケンサキイカ	30 トン	156%	120%	52 kg	160%	146%	
	大社	ソデイカ、ケンサキイカ、ブリ	20 トン	134%	105%	34 kg	144%	132%	
	西郷	メダイ、ソデイカ	20 トン	68%	71%	34 kg	69%	69%	

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）： が平年以上、 が平年並み、 が平年以下